

付託された議案等を審査

委員会の

町田市議会には、4つの常任委員会が設置されており、本会議で付託された議案・請願、所管事務調査による行政報告等、各所管事項について詳細にわたり審査を行っています。その中から、各常任委員会の主な審査状況をお知らせします。

建設

9月13日・14日・21日に議案8件、認定2件の審査を行いました。

委員 サービス施設整備工事
として、ベンチやかまどベンチ、野外卓、水飲みとあるが、これは災害拠点というふうになるのか。また、駐輪場を整備されているのか。駐輪場の台数と有料かどうかも教えてください。

委員 公園緑地課長 災害拠点かどうかですが、まだ実際に指定されているわけではありませんが、平地がありますので、そこはそういった視点も含めて検討していきたいと思っております。駐輪場はあります。それから駐輪場は、図面上で仮設駐輪場と書いてあります。これは、通常は公園利用者の多目的広場としてご利用いただくかと考えているものです。7月の終わりから8月にかけて

小山田蓮田緑地整備工事 請負契約
委員 サービス施設整備工事として、ベンチやかまどベンチ、野外卓、水飲みとあるが、これは災害拠点というふうになるのか。また、駐輪場を整備されているのか。駐輪場の台数と有料かどうかも教えてください。

ての花の時期は、遠方からおいでになる方がいらつしやいますので、ここを仮設の駐輪場ということ、その期間だけお使いいただけるようにしようかと考えています。台数は約20台を予定しています。駐輪場は無料と考えています。**委員** 多目的休憩棟とあるが、どのような内容か。**公園緑地課長** 公園を利用なさる方の休憩にご利用いただく施設と考えており、開放する形でご利用いただくかと考えています。トイレとかもあります。

文教社会

8月29日、9月13日・14日・21日に議案8件、認定1件、請願3件の審査を行いました。

委員 スクールバスの運用
についても検討はされていると思うが、児童保育のところはどうなっているのか。**新たな学校づくり推進課長** 20年度の審議会の話になりますが、スクールバスのような路線バス以外の方法も活用していくことが必要だという認識です。この小山田地区においては、通常の負担軽減策などについては、対象地域の公共交通機関や道路の状況、そのときにどれぐらいの子どもたちがいるかという人数などを踏まえて、総合的にどのような方法が適しているのか、これから設置をしていくと考えています。小山田地区の基本計画検討会で具

体的な検討をしていく中で、児童保育のことも含めてどういう手当が必要なのかというものは、子ども生活部と一緒に考えていくというスタンスです。**委員** 統廃合の候補地を決めたときに、小山田小学校、小山田南小学校の候補地についての議論ではどんな審議が行われたか、簡単に紹介をいただきたい。**新たな学校づくり推進課長** 大きな視点としては2つです。子どもたちが通学しやすい場所に位置があるかどうかという視点と、これから学校環境、学校の施設環境というものが大きく変わっていくことが予想されるので、ゆとりある施設環境がつくりやすい場所はどこなのかという視点で議論をさせていただいて

小山田小学校の廃校時期 見直しの議論を求める請願
委員 スクールバスの運用についても検討はされていると思うが、児童保育のところはどうなっているのか。**新たな学校づくり推進課長** 20年度の審議会の話になりますが、スクールバスのような路線バス以外の方法も活用していくことが必要だという認識です。この小山田地区においては、通常の負担軽減策などについては、対象地域の公共交通機関や道路の状況、そのときにどれぐらいの子どもたちがいるかという人数などを踏まえて、総合的にどのような方法が適しているのか、これから設置をしていくと考えています。小山田地区の基本計画検討会で具

決算審査（建設）

認定すべきものと決定

- 公共施設における温室効果ガス排出量の削減については、実施に向け取り組まれた。
- 温暖化ガス削減の効果を上げるために家庭や小規模事業者の取り組みを増やす必要がある。太陽光発電、蓄電池など助成金額、助成対象を大幅に拡充されたい。
- さらなる再生可能エネルギー導入のために、市内の高校・大学・工場等中規模導入が見込める施設への検討を推進されたい。
- さらなる水素エネルギーの利活用を推進するために、普及啓発の取り組みを強化されたい。
- 公共用水域の水質改善へ向けて、公共下水道への接続や合併処理浄化槽への切替え啓発活動をさらに強化されたい。
- 資源化施設整備については、まちづくりの拠点となることを地域住民と共有し、推進されたい。
- 財源確保については、引き続き様々なチャンネルを活用し積極的に取り組まれたい。
- 歩行者や自転車が安全安心に利用できる交通環境のため、自転車空間や自転車レーンの整備の充実を図られたい。
- 狭あい道路拡幅事業については、引き続き、市職員の住民に対する丁寧な説明を行われたい。
- エレベーター・エスカレーターの老朽化が進み、今後、更新時期が集中するため、維持管理費の縮減と平準化を進められたい。
- 景観の取り組みについては、景観施策について検討を進め、市民の声をよく聞いて、「町田市景観計画」を策定されたい。
- 地域支え合い交通の補助金の使用用途について、事業主体の要望を踏まえ、柔軟に対応されたい。
- コミュニティバス運行事業において、新型コロナの影響により減便したルートについて利用者数の増が見込める場合、増便されたい。
- 地域や事業者が主体となった移動支援の取り組みに対し、財政的な支援を事業継続・事業拡大に努められたい。
- 3・4・11号線(原町田)の用地取得に当たっては、地権者の状況に寄り添い丁寧に進められたい。
- 空家所有者への適切な管理の啓発を進め、空家近隣住人の要望に対応されるとともに、空家の発生予防のため、持家に住まわれる所有者への啓発をしつつ、今後の法改正を注視されたい。

など計53件の意見を附帯決議として付しました。

決算審査（文教社会）

認定すべきものと決定

- 町内会・自治会の加入率減少の要因については、さらに踏み込んで単体自治会に寄り添いながらヒアリングするなどし、町内会・自治会連合会と連携し、加入促進に努められたい。
- 町田市地域活動サポートオフィスなどの施策においては社会教育士など有資格者の育成・活用に努められたい。
- 性の多様性への理解促進事業の拡充と、性自認及び性的指向に関する相談窓口の周知を強化されたい。
- 市民の書く手間を省く「窓口申請支援システム」の全庁的な活用について、推進されたい。
- 一時保育の予約の取りやすさについては、地域ごとに異なったり、月によって異なったりしている現状があるため、あらゆる選択肢を排除せず、必要な人に必要な時に保育が提供できるよう対応されたい。
- 保育士確保事業において、専門学校や短大などへの説明会をアウトリーチで行うことを検討されたい。
- ショートステイ、トワイライトステイについては、利用ができないケースも発生していることから、施設での預かりだけでなく、居宅訪問によるサポートについても検討されたい。
- 冒険遊び場は、子どもの居場所というだけでなく、「屋外型子育て支援」の場として、関係部署との連携を検討されたい。
- 一人一台タブレット端末環境を維持するため、端末の修理予算を確保されたい。
- 小中学校におけるタブレット端末の取り扱いについて、リテラシー向上に、より努められたい。
- 「hyper-QU」の継続的な活用においては、幅広い学年での活用を検討されたい。
- 小中学校において、災害時にもWi-Fiが利用できるように、環境整備をされたい。
- スクールカウンセラー、教育センターのスクールソーシャルワーカー増員を早期に実現されたい。
- 「新たな学校づくり推進計画」において、保護者、市民に対して、説明会などを行い、さらなる丁寧な対応に努められたい。
- 自由民権資料館について、専門職の研修を適切に行い、育成を図られたい。そして、公文書の整理などに関わる者についてはアーキビスト研修など専門的な知識の取得に努められたい。

など計76件の意見を附帯決議として付しました。

委員会の行政視察

各委員会は、情報を収集し、専門的知識を深め、優れた施策を市政に反映させるため、先進地等を視察して、特定事件について調査をします。議会運営委員会が次のとおり視察に行きました。

委員会	年	令和5年(2023年)			
		日程	視察先	視察項目	視察内容
議会運営委員会	7月31日～8月2日		川崎市(神奈川県)	議会改革(議会機能の強化)の取り組みについて 予算・決算の委員会審査について 傍聴の字幕対応について	議会改革(議会機能の強化)の取り組み、予算・決算の委員会審査の運営方法、傍聴の字幕対応について調査しました。
			枚方市(大阪府)	議会改革(議会機能の強化)の取り組みについて 予算・決算の委員会審査について	議会改革(議会機能の強化)の取り組み、予算・決算の委員会審査の運営方法などについて調査しました。
			堺市(大阪府)	議会改革(議会機能の強化)の取り組みについて 予算・決算の委員会審査について	議会力向上会議の取り組み、予算・決算の委員会審査の運営方法などについて調査しました。
			姫路市(兵庫県)	議会改革(議会機能の強化)の取り組みについて 予算・決算の委員会審査について	議会政治倫理条例、議会棟のセキュリティ、予算・決算の委員会審査の運営方法などについて調査しました。

～常任委員会の活動状況～

町田市議会では、常任委員会の活動として、市内の各種団体の皆さんと懇談会を開催し、市民と議会の意見を交換する場としています。懇談会で出された意見については、議会活動に反映させていただきます。9月までに開催した懇談会は次のとおりです。

日付	団体名	内容	対応した常任委員会
9月27日	町田市障がい者福祉懇談会	○障がい児・者に必要な災害備蓄品について等	総務
9月28日	特定非営利活動法人 東京養育家庭の会 みどり支部町田	○養育家庭について意見交換	文教社会

第17期町田市議会 改革調査特別委員会 を開催

8月30日、9月29日に開催され、以下の付議事件について審査が行われました。

- 付議事件**
- ①議員の調査活動等に関する事項
 - ②議会の権能・機能強化に関する事項
 - ③議会の情報提供に関する事項
- の調査・検討